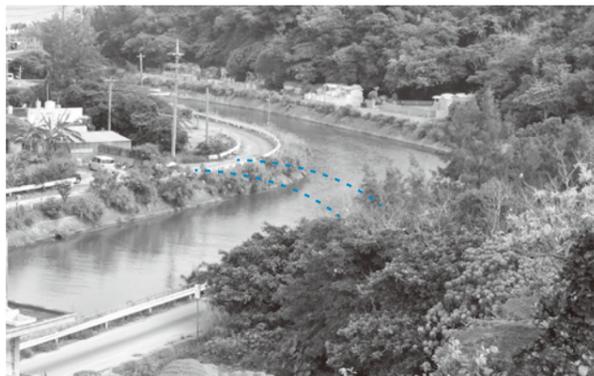


# 平成30年度主な新規事業

## 名嘉真川橋梁新設工事

名嘉真区を縦断する名嘉真川にかかる橋は1つしかなく、区民が生活道路及び避難経路を短縮するための橋として利用できる。



名嘉真公民館屋上より

## 村道喜瀬武原11号線道路整備工事

安富祖区熱田から喜瀬武原区にかけて、全長約1,000mを整備します。完成すると、すれ違い困難な車道や未整備の歩道などの問題が解消され、災害時避難路や迂回路としてだけでなく、地域の活性化及び定住化の促進が期待できる。



安富祖村宮団地側から

## 万座毛周辺活性化施設整備工事

本整備により、万座毛の駐車場不足が解消され、観光地としての受け入れ態勢や地域の生活環境が改善されます。また、土産物販売以外に飲食業や日没後の営業など、雇用の拡充や、地元農水産品の活用など地域活性化が図られる。



現在の万座毛駐車場

## 恩納村立統合中学校 (仮称) 整備事業

本事業で中学校を統合することで、学年・学級の規模が拡大することにより、教育環境が整えられ、刺激しあい、切磋琢磨することで個々の成長を促すことができるようになる。



赤間運動場近く

## 【平成30年度一般会計予算概要】

歳入歳出予算の総額は、102億6888万2千円で対前年度比、8億3496万8千円(8.9%)の増となっている。

### 歳入

#### 歳入が増えた主なもの

国庫支出金4億4035万4千円(22.7%)、県支出金3億8084万8千円(51.6%)、寄附金9980万円(197.6%)、村債6億4000万円(193.7%)の増となっている。  
歳入が減った主なもの  
減額となった主なものは、分担金・負担金3億690万1千円(92.2%)、繰入金4億6453万2千円(54.2%)の減となっている。

### 歳出

#### 歳出が増えた主なもの

総務費1億8775万2千円(10.9%)、土木費3億5700万2千円(17.5%)、教育費3億9701万5千円(24.1%)増額となっている。  
歳出が減った主なもの  
衛生費1億2955万3千円(21.5%)減額となっている。

### 予算特別委員会での歳入に関する主な質疑

質 仲泊区交流施設整備事業分担金が既に事業費が確定しているのかとの質疑に対し

答 仲泊区交流施設の基本設計、実施設計に対する分担金であり、建設事業費については実施設計が完了後に算出される。

質 放課後児童クラブ支援事業費補助金の増は  
答 恩納校旧音楽室を改築する費用の増である。

### 予算特別委員会での歳出に関する主な質疑

質 万座毛周辺活性化施設整備工事は、平成30年度より事業実施が可能か  
答 平成30年6月には事業実施したい。

質 恩納村立統合中学校(仮称)関連の工事で1万円を超えることから赤土対策許可をえる必要があるが、どうなっているか。  
答 コンサルと協議し、本庁の環境保健部へ提出し、許可を得ている。

質 恩納通信所返還跡地周辺整備計画の内容は。  
答 現在、跡地利用はベルジャヤ社と契約地主会で進めているが、村としての明確な方針をしっかりと示していきたい。

### 予算委員会での意見

今回の予算特別委員会の審査では、村長から施政方針に基づく予算編成への思いを議員に直接伝えていただいたことは、議会としても一歩前進したものと感じている。

また、新年度予算の説明資料の審査を進めていくうえで事前に資料を提供していただきたい。

今後、予算編成にあつたては、村民や議会の意見も参考にし、しっかりとした予算編成を行ってほしい。必要であれば、事前に議会の意見を徴取することもご検討願いたい。